

No.1 : SVFX-Designerコース (2コースバック)

SVFX-Designerコース(Ver9.2)基礎編1

SVFX-Designerの基本的な操作、機能について実際にサンプルの帳票を設計しながら以下の内容について学習します。

トレーニング対象者

- ・SVFX-Designerを初めて使用する方
- ・業務でSVFX-Designerを使用する方

<前提条件>

- ・Windowsオペレーティングシステムの使用経験

※トレーニング環境 : SVFX-Designer Ver9.2 SP3

※マニュアル製品バージョン : SVFX-Designer Ver9.2

標準学習時間

4.5時間

製品概要	SVFX-Designerの特徴を確認する
	作成できる帳票の種類を確認する
基本操作	Form Designerの基本的な操作方法を学習する
単票型の固定帳票を設計する	既存の帳票を下絵として取り込みレイアウトを作成する
	基本的なアイテムを作成する
	値の参照方法や関数を利用した演算を学習する
	繰り返しアイテムを使用して明細行を繰り返して出力する
一覧型の可変帳票を設計する	サブフォーム・レコードアイテムを作成する
	キーの役割と設定方法を学習する
	レポートライター機能を使用して合計行を出力する
DMラベル型の帳票を設計する	バーコードを作成する
	連写アイテムを使用して1枚の用紙に同一レイアウトを複数個出力する
グラフィカルな自由デザイン型の帳票を設計する	グラフィックアイテムの作成方法を確認する
	アイテムを合成して新しい図形を作成する
	アイテムの描画順を制御する

SVFX-Designerコース(Ver9.2)基礎編2

効率的な帳票設計のためのテクニック、チャートやテキストフレームといった高度な機能を使用した複雑な帳票の作成方法などについて実際に帳票を設計しながら、以下の内容について学習します。

トレーニング対象者

- ・SVFX-Designerを使用したことがある方
- ・業務で複雑な帳票作成を担当する方
- ・SVFX-Designerを使用した帳票設計のスキルアップをはかりたい方

<前提条件>

- ・Windowsオペレーティングシステムの使用経験
- ・SVFX-Designerの使用経験または、「SVFX-Designerコース(Ver9.2)基礎編1」と同等の知識

※トレーニング環境：SVFX-Designer Ver9.2 SP3

※マニュアル製品バージョン：SVFX-Designer Ver9.2

標準学習時間

6.0時間

設計規約を決めて帳票を設計する	初期値や合成アイテムを使用して、効率良く帳票を設計する
	表認識機能を利用して効率良く帳票を修正する
属性式を使用して、動的な帳票を設計する	キーブレイクの条件と改ページの設定方法を確認する
	属性式を設定する
グラフィカルな自由デザイン型の帳票を設計する	チャートやテキストフレームを使用して、表現力豊富な帳票を設計する
PDFレイヤーの機能を利用して出力する	PDFレイヤーの設定方法を確認する
	特定のアイテムを印刷時に出力しない帳票を設計する
Query Designerの機能を利用する	データベースと接続し、目的に沿ったデータを抽出するためのクエリー様式ファイル を設計する
左右同じレイアウトの明細を設計する	原本と控えとして、左右に同じ内容の明細表を出力する帳票を設計する

No.2 : Universal Connect/X+Java Print実行部コース (3コースパック)

Universal Connect/X (基礎+運用設計)コース(Ver9.2)

Universal Connect/X基礎コースと運用設計コースの2コースを一日で受講いただくコースです。

SVF Java 実行部による帳票出力をノンプログラミングで制御する Universal Connect/X (ユニバーサル・コネクト・エックス) の使用方法、処理の流れ、および使用上の注意事項などについて説明します。

<基礎コース>

Universal Connect/Xの処理の流れと設定方法、設定画面の各機能の紹介や、出力に使用するデータファイルの解説をおこない、出力設定の基本を習得いただきます。

<運用設計コース>

置換マスタや APIを使用した出力制御、タイマー監視やUCXSingleを使用した運用設定、よくあるエラーの紹介などをおこない、実際の運用時に必要になる設定や操作を習得いただきます。

トレーニング対象者

- ・運用設計者
- ・運用管理者
- ・開発者

<前提条件>

- ・Windowsオペレーティングシステムの使用経験

※トレーニング環境 Universal Connect/X Ver9.2

※マニュアル製品バージョン Universal Connect/X Ver9.2

標準学習時間

5.0時間

基礎	Super Visual Formade の製品構成
	データファイルの形式と書式定義
	動作設定アプレットの設定
	メールエディション概要
	様式的设计
	演習
運用設計	さまざまな出力制御
	タイマー監視による運用
	UCXSingle による運用
	よくあるエラーとその対応
	各種製品ログの取得
	演習、質疑応答

SVF for Java Printコース(Ver9)開発者編

SVF for Java Printを使用して帳票をプリンター機器で出力するためのJavaプログラムの作成方法を習得します。
実際にプログラムを作成しながら、以下の内容について学習します。

トレーニング対象者

- ・ SVF Java実行部を初めて学習する方
- ・ Javaプログラムについての知識がある方

<前提条件>

- ・ Windowsオペレーティングシステムの使用経験
- ・ SVFX-Designerの使用経験または、「SVFX-Designerコース(Ver9)基礎編1」と同等の知識

※トレーニング環境 SVF for Java Print Ver9

※マニュアル製品バージョン SVF for Java Print Ver9

標準学習時間

4.5時間

SVF for Java Print製品の役割
SVF実行部で用意されているAPIを使用して、プリンタ機器から帳票を印刷するプログラム
クエリー様式ファイルを使用して、帳票を印刷するプログラム
プリンターの機能を使用した様々な印刷を行うプログラム
SPDファイルを使用して、PostScript対応プリンター機器から帳票印刷するプログラム
よくあるエラー発生時の対応手法

SVF for Java Printコース(Ver9)運用者編

SVF実行部が組み込まれたシステム構築および運用で、外字を含んだ帳票や両面印刷など、目的に沿って帳票を出力するための設定方法を習得します。

仮定の要件に従い、印刷環境を構築しながら、以下の内容について学習します。

トレーニング対象者

- ・ SVF Java実行部を初めて学習する方
- ・ Javaプログラムについての知識がある方
- ・ SVF for Java Print製品を使用して出力処理を行う方

<前提条件>

- ・ Windowsオペレーティングシステムの使用経験
- ・ SVFX-Designerの使用経験または、「SVFX-Designerコース(Ver9)基礎編1」と同等の知識

※トレーニング環境 SVF for Java Print Ver9

※マニュアル製品バージョン SVF for Java Print Ver9

標準学習時間

4.0時間

SVF for Java Print製品の役割
フォントを埋め込んでPostScript対応プリンター機器から帳票を印刷する
ソフトフォントを使用してプリンター機器から帳票を印刷する
プリンター機器の機能を使用して出力する
SPDファイルを使用して、PostScript対応プリンター機器から帳票を印刷する
PAIiteを使用してプリンター機器から帳票を印刷する

No.3 : Universal Connect/X+PDF実行部コース (3コースパック)

Universal Connect/X (基礎+運用設計)コース(Ver9.2)

Universal Connect/X基礎コースと運用設計コースの2コースを一日で受講いただくコースです。

SVF Java 実行部による帳票出力をノンプログラミングで制御する Universal Connect/X (ユニバーサル・コネクト・エックス) の使用方法、処理の流れ、および使用上の注意事項などについて説明します。

<基礎コース>

Universal Connect/Xの処理の流れと設定方法、設定画面の各機能の紹介や、出力に使用するデータファイルの解説をおこない、出力設定の基本を習得いただきます。

<運用設計コース>

置換マスタや APIを使用した出力制御、タイマー監視やUCXSingleを使用した運用設定、よくあるエラーの紹介などをおこない、実際の運用時に必要になる設定や操作を習得いただきます。

トレーニング対象者

- ・運用設計者
- ・運用管理者
- ・開発者

<前提条件>

- ・ Windowsオペレーティングシステムの使用経験

※トレーニング環境 Universal Connect/X Ver9.2

※マニュアル製品バージョン Universal Connect/X Ver9.2

標準学習時間

5.0時間

基礎	Super Visual Formade の製品構成
	データファイルの形式と書式定義
	動作設定アプレットの設定
	メールエディション概要
	様式的设计
	演習
運用設計	さまざまな出力制御
	タイマー監視による運用
	UCXSingle による運用
	よくあるエラーとその対応
	各種製品ログの取得
	演習、質疑応答

SVF for PDFコース(Ver9)開発者編

SVF for PDFを使用して帳票をPDF形式ファイルで出力するためのJavaプログラムの作成方法を習得します。実際にプログラムを作成しながら、以下の内容について学習します。

トレーニング対象者

- ・SVF Java実行部を初めて学習する方
- ・Javaプログラムについての知識がある方

<前提条件>

- ・Windowsオペレーティングシステムの使用経験
- ・SVFX-Designerの使用経験または、「SVFX-Designerコース(Ver9)基礎編1」と同等の知識

※トレーニング環境 SVF for PDF Ver9

※マニュアル製品バージョン SVF for PDF Ver9

標準学習時間

5.0時間

SVF for PDF製品の役割
SVF実行部で用意されているAPIを使用して、PDFファイルで帳票を出力するプログラム
クエリー様式ファイルを使用して、帳票を出力するプログラム
暗号化したPDF形式ファイルを出力するプログラム
PDFユーティリティの機能を利用して、SVF実行部から出力したPDF形式ファイルを加工するプログラム
よくあるエラー発生時の対応手法

SVF for PDFコース(Ver9)運用者編

SVF実行部が組み込まれたシステム構築および運用で、外字を含んだ帳票や暗号化したPDFファイルの加工など、目的に沿って出力するための設定方法を習得します。

仮想の要件に従って、出力環境を構築しながら、以下の内容について学習します。

トレーニング対象者

- ・SVF Java実行部を初めて学習する方
- ・Javaプログラムについての知識がある方
- ・SVF for PDF製品を使用して出力処理を行う方

<前提条件>

- ・Windowsオペレーティングシステムの使用経験
- ・SVFX-Designerの使用経験または、「SVFX-Designerコース(Ver9)基礎編1」と同等の知識

※トレーニング環境 SVF for PDF Ver9

※マニュアル製品バージョン SVF for PDF Ver9

標準学習時間

4.0時間

SVF for PDF製品の役割
PAIiteを使用してプリンター機器から帳票を印刷する
フォントを埋め込んでPDFファイルを出力する
外字を使用した帳票をPDFファイルで出力する
SVF実行部から出力された暗号化したPDF形式ファイルをPDFユーティリティで加工する

No.4 : RDEコース (1コース)

RDEコース(Ver9)開発者編

RDEを使用して印刷データのプールやプリンター機器への即時印刷などを行うJavaプログラムの作成方法を習得します。
また、RDE用の各種APIの使い方、およびプールした印刷データを印刷するために必要な操作についても学習します。
実際にプログラムを作成しながら、以下の内容について学習します。

トレーニング対象者

- ・ Javaプログラムについての知識がある方

<前提条件>

- ・ Windowsオペレーティングシステムの使用経験
- ・ SVFX-Designerの使用経験または、「SVFX-Designerコース(Ver9)基礎編1」と同等の知識
- ・ 旧コースの「SVF Java実行部 基礎コース(Ver9)」を受講された方または、Javaプログラムの使用経験

※トレーニング環境 RDE Ver9

※マニュアル製品バージョン RDE Ver9

標準学習時間

4.5時間

RDE製品の役割
RDEにプールした印刷データを、RDEユーティリティから印刷するプログラム
RDE用のAPIを使用して、再印刷時に透かしが入った帳票の印刷や有効日数を指定してプールするプログラム
自動印刷、およびバッチ処理で印刷するプログラム
RDE用のAPIを使用して、優先順位を指定するプログラム
RDE用フィールドを使用してページ番号と総ページ番号を出力した帳票を印刷する
帳票にバナーを挿入して印刷する